

すわみつえ通信

No.74 2019年 5月27日(月)

日本共産党鴻巣市議員

諏訪 三津枝



連絡先 鴻巣市赤見台3-2-7
TEL: 596-9440 FAX: 507-4151
携帯: 080-5039-2785
E-mail: mi-suwa@ezweb.ne.jp
mitsue-suwa@jcom.zaq.ne.jp

WEBで

suwa-mitsue.jp/



ホームページで、すわみつえの政策とお約束をご紹介します。

福祉・教育最優先の街づくり 市民の声を生かし いのちとくらしを守る市政に

朝日新聞 5月9日付

小針クリーンセンター
(行田市)



ごみ処理場建設 「行田に再考を」

会議で石井市長

鴻巣・行田・北本の3市でごみの広域処理をするために組織した鴻巣行田北本環境資源組合の正副管理者会議が24日、鴻巣市内で開かれた。3市の市長で構成される会議は同組合の「庁議」にあたり、通常は年3

回の組合議会の直前に議会対応などを調整するが、4月の市長選で3人中2人が交代したのを受け、臨時に開かれた。

同組合はごみ広域処理場を鴻巣市内に建設することを2015年2月に決めたが、「処理場は土地も購入している行田市の小針地区に造るべきだ」と行田市長選で主張した石井直彦氏がこの日の会議で「新施設の整備費総額をまず明らかにすべきだ。それまで計画は一時的にストップし、小針を使うことも検討して欲しい」と持論を述べ、これに対して鴻巣市の原口和久市長は「予定通り進める」と説明したという。両市長が会議終了後に明らかにした。

(坂井俊彦)

新ごみ処理施設をつくる

新ごみ処理施設は「行田市の小針」を行田市長選の最大の争点とした石井氏が行田市長となりました。

鴻巣行田・北本の3市で進めてきた建設候補地は「鴻巣市の安養寺」への建設計画を見直し、「適切な規模と場所」で建設をすることを求めていく機会です。

通学区域審議会を 傍聴して



5月26日(日)に開催された第3回鴻巣市立小・中学校通学区域審議会を傍聴しました。審議会に諮問された内容は、笠原小学校の小規模校での教育に不安があり、鴻巣中央小学校への指定校変更を希望する保護者がいることで、通学区域の弾力化での対応が妥当かどうかを審議するものです。審議委員は13名で全員出席。年度末にPTA会長などで交替があつたところでは新任の委員に変更していました。傍聴者は16人で未就学児を連れた方もいました。

第2回までの審議内容資料とともに、4月19日～5月10日までに笠原小学校の未就学児保護者あてに行つた

アンケート結果など、資料の説明に45分間を要しました。

現在、笠原小が指定校となつている安養寺地区では、通学区域弾力化で北小学校に通学している児童もいます。さらに中央小にも拡大すること、地域で笠原小・北小・中央小と3校それぞれに通学する児童がいることになります。その先の中学校は北中・鴻巣中と2校に分かれます。

審議委員からは「地域が分断される」「保護者が不安を抱えている」「子どもというのはどうやって育てるのか。学校だけでなく地域で育てるもの。」と、審議会の諮問事項そのものに疑問を投げかける意見が出ました。次回で答申を出していくことになっています。

この問題に関しては3月議会に続いて6月議会でも取り組んでまいります。



笠原小学校

毎週朝 駅頭においてホットなニュース「すわみつえ通信」をお届けします。

(月)吹上駅南口 (火)北鴻巣駅東口 (水)北鴻巣駅西口 (木)吹上駅北口 (金)鴻巣駅西口

川里「花久の里」バラづくし

大雨の翌日5月22日(水)に川里の花久の里ではバラの香りに包まれました。花祭りは終わっていましたが沢山の人が出で賑わっていました。毎年、種類も数も増えていて見ごたえ十分。もちろん、川幅うごんもすっかりいただきました。



春のクリーン鴻巣市民運動に参加

連日30℃を超え、夏を思わせる5月26日(日)の朝、自治会の皆さんと地域の清掃に参加しました。住んでいる町が綺麗になるのは気持ちがいいですね。



アベリア通りを清掃する すわ市議

朝日新聞 5月24日付

天声人語

あなたなら、どちらの言葉が心に響くだろうか。A「ウソをつかないで」、B「ウソつきにならないで」。心理学の実験をしたところAはウソが減る効果があるがほとんどなかったが、Bは激減したという。行動より人格のことを言われた方が身が引き締まるようだ▼脳研究者の池谷裕二さんが近刊「脳はなにげに不公平」で紹介していた。以下は池谷さんが考えた応用例。「裏切らないで」より「裏切り者にならないで」。「私の状況を理解して」より「私のよい理解者になって」▼さて話は政治家の失言である。自民党が最近、「失言しないで」との願いを込めたマニュアルを議員に配った。歴史認識やジェンダー(性差)などは失言を招きやすいと細かに助言している。受け狙いに走ることも戒めており、手取り足取りである▼必要なのはむしろ「失言するような政治家にはならない」という議員たちの決意ではないか。意見の分かれる問題を避けるのではなく、真剣に勉強して向き合う。政治の助けが必要なたちのことを思い、多くの人に届くよう言葉を磨く▼議員を「選良」と呼ぶのが、はばかれる昨今である。政治家がおかしくなったのか、録音が容易になり、元々のおかしさが露呈したのか。戦争で北方領土を取り返すのをよしとするような発言をする議員まで現れた▼その彼は周りから辞職を求められても、やめるつもりはないという。まさか「私のような議員にならないで」と、同僚たちに教えるためではあるまい。

2019・5・24

しんぶん赤旗 日曜版 5月19日



白神優理子

憲法記念日(3日)にあたり、各紙は「改憲」をどう論じたのでしょうか。

安倍晋三首相は、改憲派集会(3日)に「令和元年という新たな時代のスタートラインに立って、この国の未来像について、真正面から議論を」との改憲推進のメッセージを出しました。

社説も改憲批判が多数

「朝日」社説(4日付)は「改元と改憲には何の関係もない。祝賀ムードを利用して改憲機運をあおるのは厳に慎むべきだ」変えるべき戦後レジームは憲法ではなく、むしろ地位協定」と批判。同紙世論調査(3日付)では「改憲機運憲よりも国内法の原則適用を

があるのか」と指摘。「毎日」(同)も「自民党の孤立が目立つ」「意欲とは裏腹に議論は停滞」「焦る自民は迷走気味」と強調します。

地方紙はさらに明確。沖縄タイムス社説(同)は「沖縄にとって切実なのは地位協定の抜本的な改定である。9条改憲よりも国内法の原則適用を

『高まらず』72% 9条「変えない方がよい」64%と安倍9条改憲に多数がNOなのである。

「住民の目線」からの指摘も。「日経」社説(3日付)も「憲法を書き換えさえすれば、国民生活が急によくなるものもあるまい。いまの憲法によって、現に困っていること

「世論調査を実施すれば…憲法改正が上位にくることはない」「重要なのは…常に国民の目線で考えること」(静岡) など安倍改憲への批判が目まぐるしくなりました。

「憲法改正議論の中心は、9条」「(読売)3日付社説」とか「まず自衛隊明記が必要」(産経)3日付主張という改憲推進の論調は、いわば少数派です。この世論の現状を、安倍政権は厳粛に受け止めるべきです。(しらが・ゆりこ―弁護士)

立憲主義を取り戻す！
戦争させない！9条こわすな！

6.2
オール埼玉
総行動
埼玉から流れを変えよう！

日時 6月2日(日) 10:00～開場・文化行事
10:30～開会・集会後(パレード)

会場 北浦和公園 (JR北浦和西口すぐ)

※当日は、シートや旗物をご持参ください。

ゲストスピーカー
国際ジャーナリスト
「9条の会」世話人
伊藤 千尋さん

校野 幸男さん
大島あつしさん
堀川 鉄也さん
福島みずほさん

主催 「安保関連法」廃止！集団的自衛権行使容認「閣議決定」撤回を求めるオール埼玉総行動実行委員会 (105団体、250人、103人の呼びかけ人、27人の賛同者)

共催 15 地域連絡会 安保法制廃止！立憲主義回復をめざすオール埼玉連絡会 戦争法廃止を求めるオール埼玉実行委員会 (2区オール3区、緑区、草加区) 連絡会 市民が野党をつくる埼玉4区の会 安保法制廃止！立憲主義回復をめざす5区市民連合 市民が野党をつくる埼玉6区連絡会 安保法制廃止！立憲主義回復をめざす7区市民連合 緑区、草加区、ふじみ野市民連合 (オール7区) 野党共闘をめざす市民連合の会 アニメ制作はヤベデ！野党共闘！市民連合会 (8区連絡会) 埼玉10区市民の会 オール11区市民の会 安保法制を廃止し、立憲主義を回復する12区市民の会 立憲主義をとりもつ13区市民の会 安保法制廃止！立憲主義回復をめざすオール14区連絡会 安保法制を廃止し、立憲主義を回復する15区市民の会

賛同団体 安保関連法に反対するママの会々々埼玉 安保関連法に反対する高校生、大学生の会 VIP 埼玉 立憲デモクラシーをやる大学人の会 埼玉、戦争を止める女性のためのネットアクションの会です。九条の会埼玉連絡会、市民が野党をつくる埼玉の会

後援 埼玉弁護士会、連合埼玉 (日本労働組合総連合会埼玉連絡会)、埼玉連 (埼玉県労働組合連合会)

(連絡先) さいたま市浦和区海部 3-7-5 埼玉社会文化会館3階 ☎048-925-3939
さいたま市大宮区桜木町 4-24-2 プラザビル3 階 小出憲法法律事務所 ☎048-647-1222
さいたま市浦和区海部 2-3-10 黒澤ビル2D ☎048-814-1911